



## その先のグローバルビジネスへ。

### 共存共栄の精神が、グローバル時代のビジネスを拓ける。

原油高からくる世界経済の逼迫感を見てもわかるように、もはや単純な投資の時代は終わったのではないのでしょうか。これからのグローバルビジネスに必要なもの。それは、先を見つめる目線。私たちは、“構築”こそ、これからのビジネスのキーワードであると考えます。現地の人たちとの相互理解の中で、全く新しいスキームを構築し、そこでしかできないビジネスモデルをつくりあげる。そこには、共存共栄の精神が芽生え、更に大きな展開へのチャンスを拓けていきます。「その先のグローバルビジネスへ。」私たちは、このテーマで、皆様と世界の国々との大きな架け橋になります。

#### グローバル・ビジネス・セミナー

国際的に活躍するビジネスマンを対象に、日本企業の海外進出を支援するための情報を提供いたします。  
現地事情を熟知した講師を招き、実践に役立つ活きたセミナーを定期的開催いたします。

#### 第1回「インド・ビジネス・セミナー」—— 可能性の宝庫、インドへのアプローチ

10億人を超える人口を抱えるインド。国民は、様々な人種・民族・言語・宗教を持つ。  
その、巨大で、かつ、複雑なインド・マーケットを色々な目線で分析し、成功するビジネスへのヒントを紐解いていきます。

日時：2008年10月3日(金) 13時30分～17時00分【開場13:00】

会場：財団法人 国際文化会館 〒106-0032 東京都港区六本木5-11-16 Tel.03-3470-4611  
<http://www.i-house.or.jp/jp/>

#### インド・ビジネス・セミナー 基本テーマ

1. 富裕層、中間層市場の食と小売の可能性、インド365日、現地法人から成功へ
2. インドビジネスの巨大市場とは、インドとは？ 日本生まれのインド人が真実を語る
3. 物流の構築がインドでの成功を約束する！
4. 日本人が知らないインドの最新事情と、ビジネス・プロデューサーが見たインドでの新規事業の可能性

- |  |   |
|--|---|
| • 参加費：52,500円(税込み)   | • 主催：株式会社 LA DITTA (ラディッタ)  |
| • 講師：小里博栄 (ハリージェン)<br>Kiran S. Sethi (キラン・S・セティ)<br>井上 博<br>島田昭彦 | • 共催：「その先のグローバルビジネスへ。」実行委員会<br>(株)ジューピターインターナショナルコーポレーション<br>(株)クリップ<br>東京レストランツファクトリー(株)<br>(株)アジアクリエイティブコミュニケーションズ<br>Exigo Marketing (S) Pte Ltd |
| • ゲスト：ヘマント・クリシャン・シン<br>駐日インド特命全権大使                               | • 協力：在日インド大使館・PHP 研究所   |

本セミナーの主な参加企業(事業別)：ホテル開発・投資事業/不動産事業/小売、物販、通販事業/物流事業/エンターテインメント事業/  
食品食材輸出入事業/外食、レストラン事業 他

現地事情に精通した陣容で、様々なニーズにお応えします。



**小里 博栄 Harry Cheng (ハリー・チェン)**

華僑三世、ロンドン大学学士(LSE)、オックスフォード大学修士(社会心理学・社会福祉)、(株)LADITTA 代表取締役、Director of Maido Enterprises Pvt Ltd (India)

講演テーマ/内容

「富裕層、中間層市場の食と小売りの可能性。インド365日、現地法人設立から成功へ」

- ・ 富裕層、中間層市場の動向、特に食に関わる事業と小売り事業の可能性
- ・ 最近の5つ星ホテルと不動産の動向を探り、今後の成長を見る
- ・ インドへの日本食材と飲料(酒含む)輸出版売の進出の実績、成果と今後の可能性について...
  - 具体的にどの商品がどのように売れているのか、なぜ売れるのか、なぜ売れないのか
  - どのようにプロモーションをすれば成功するのか、成功事例と失敗事例を紹介
  - 食材の流通という視点からインドの外食産業の今と未来を語る
  - 問題点は?改善する必要がある点は?
- ・ 現地法人設立についてのノウハウ
- ・ ローカルパートナーとの信頼関係と役割分担について
- ・ 外食産業への新規参入の可能性と機会について、現地の投資家は日本の企業のどの点に魅力を感じているのか? ブランド力、高度なオペレーションの能力そしてなにより高品質な商品



**Kiran S. Sethi (キラン・S・セティ)**

ピッツバーグ大学経営学修士取得、(株)ジュピターインターナショナルコーポレーション専務取締役、(社)神戸青年会議所第45代理事長、神戸日米協会会長、インド商工会議所会員、著書「脅威の超大国インドの真実」(PHP 研究所)

講演テーマ/内容

「インドビジネスの巨大市場とは、インド人とは?日本生まれのインド人が真実を語る」

- ・ 巨大市場の可能性を統計データ
- ・ インド人の気質、仕事に対する姿勢
- ・ インドビジネスの可能性
- ・ インドの商売での落とし穴と成功の秘訣とは?
- ・ 日本人が持つインドのイメージとは?



**井上 博 (イノウエ ヒロシ)**

株式会社 近鉄エクスプレス 開発部 部長、インドプロジェクト担当 インドにおけるロジスティクス・コンサルティングを担当、現在インド国内の10箇所すべて物流サービスを提供中。

講演テーマ/内容

「物流の構築がインドでの成功を約束する!」

- ・ インドの物流の現状
- ・ 日本企業の進出事例
- ・ 関税と国内諸税のしくみ
- ・ 物流の成功への秘訣とは?
- ・ 今後のインドの物流の可能性



**島田 昭彦 (シマダ アキヒコ)**

(株)クリップ 代表取締役、国際的に活躍するプロデューサー。スポーツ総合誌「Number」の編集に10年間携ったのち、2005年、ヒト、モノ、コト、文化を融合し、ビジネスをプロデュースする㈱クリップ設立。訪問国は50カ国以上。トレンドセッターにして、ヒットの仕掛け人。最近ではインドと日本の食文化、ハイテク技術交流のクリップに奔走中。ビジネス関連のテレビ、ラジオの出演多数。京都精華大学非常勤講師

講演テーマ/内容

「日本人が知らないインドの最新事情と、ビジネス・プロデューサーが見たインドでの新規事業の可能性」

- ・ 流通、食生活、ファッション、トレンドその他の最新レポート
- ・ 2007年6月、デリー、和食文化とインドの食文化のセッション事例紹介
- ・ 2008年4月、ムンバイ、技術系企業進出の可能性とその感想
- ・ 具体的な視察の場所の紹介(写真で見るインド)、それが意味するのはなにか
- ・ 日本人経営者(JASDAQ 上場企業)が見たインド

インド・ビジネス・セミナーのお申し込みはこちらから <http://www.laditta.jp/gbs/>

◎ これからのグローバル・ビジネス・セミナーのご案内

「第2回 トバイ・ビジネス・セミナー」

世界の夢と金の集積地の未来を占う  
「繁栄へのジャパン・サポート」日本企業の価値

- ・ 日時: 2008年10月31日(金)
- ・ 時間: 13:30 ~ 17:00
- ・ 場所: 泉ガーデンコンファレンスセンター

「第3回 シンガポール・ビジネス・セミナー」

小国の知恵と巧みな国際戦略を学ぶ

- ・ 日時: 2008年12月2日(火)
- ・ 時間: 13:30 ~ 17:00
- ・ 場所: (財)国際文化会館

◎ 海外視察ツアーのご案内

■ 第1回 「インド視察&交流ツアー」

2つの巨大市場、ムンバイとデリーを視察  
・ 実施期間: 2008年11月3日(月) ~ 11月7日(金) / 5日間 ※予定

■ 第2回 「トバイ視察&交流ツアー」

・ 実施期間: 2008年12月実施予定

■ 第3回 「シンガポール視察&交流ツアー」

・ 実施期間: 2009年1月実施予定